

学校目標：自ら未来を切り拓くことのできる知力、活力の育成



千代田



HPへのアクセスはこちから

千代田中学校ホームページ

<http://www.yotsukaido.ed.jp/gakko/home/14chiyoda/top.html>

『いのち』と『人権』

校長 中嶋宣雅

暦は師走となり、木々が葉を落とすたびに冬の深まりを感じる季節となりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

大分市佐賀関で11月18日夕方、大規模火災が発生し、多くの方々が被災されました。お亡くなりになられた方には心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、12月は「いのち」と「人権」を考える月間です。この重要なテーマについて考えてみたいと思います。

この二つの概念は、私たちが生きる上で欠かせないものであり、社会の中で他者を理解し、尊重するための基盤となるものです。

いのちの尊さ

まず、「いのち」の尊さについてです。私たちの周りには、さまざまな命があります。人間のいのちだけでなく、動物や植物の命も含まれます。いのちは、私たちが考える以上に複雑で神秘的です。一つの命が消えると、それに伴う影響は計り知れません。いのちを大切にするためには、まず自分自身のいのちを尊重することが大切です。自分の健康や心の状態を大切にし、適切な生活習慣を身につけることで、より良い生き方を実現できます。また、他者のいのちも同様です。クラスの仲間、先輩・後輩、家族、そして地域社会の人々との関係を大切にし、互いに支え合うことが求められます。

いのちの尊さを理解することで、私たちは自然や環境との関係も見直すことができます。地球上のすべての生き物が互いに影響し合っていることを知り、私たちの行動がどのように環境に影響を与えるかを考えることが大切です。

人権の理解

次に、「人権」について。人権とは、すべての人間が持つ基本的な権利であり、誰もが尊重されるべきものです。人権が保障されることによって、私たちは自由に意見を述べ、学び、成長することができます。しかし、現実には人権が侵害されている場があります。いじめ、差別、暴力といった問題は、私たちの身近でも起こり得るものであります。これらの問題を解決するためには、まず自分自身が人権についての理解を深めることが重要です。他者の権利を尊重し、互いに支え合う社会を作るために、私たち一人ひとりの意識が必要です。具体的には、いじめや差別をなくすために、まずは話し合いの場を持ち、意見を交換することが大切です。自分の意見を大切にしながらも、他者の意見に耳を傾け、違いを認め理解し合う姿勢を持ちます。そうすることで、より良い人間関係が築け、互いに支え合う社会が形成されます。

いのちと人権のつながり

いのちと人権は切り離せない関係にあります。いのちが尊重される社会では、人権も保障され、逆に人権が尊重されることで、いのちも守られるのです。私たちがこれらを理解し、実践することで、より良い社会を築くことができます。千代田中生の皆さんには、これから的人生の中で「いのち」と「人権」の大切さを忘れず、他者と共に生きることの喜びを感じてほしいと思っています。そして、日々の生活中で、小さな行動を積み重ねることが大切です。周囲の人々に対して優しさと思いやりを持ち、自分ができることから始めてみてください。

<児童生徒作品展～素晴らしい作品が仕上がりました！～>

10月29日（水）～11月4日（火）の7日間に渡り、四街道市児童生徒作品展が市文化センターで行われました。たくさんの生徒の作品が特別賞、金賞に輝きました。おめでとうございます！

<特別賞受賞>

市長賞 細井 董（絵画の部）

議長賞 越野 太稀（工芸の部）

石渡 美都（書写の部）



<金賞受賞>

—絵画の部—

片山 菜々子 鈴木 利佳子 内山 美海 田仲 優菜

—工作・工芸の部—

山口 寛奈 堀内 美佑

—書写の部—

白石 陽望 柚木 彩芭

—技術の部—

小池 葵 片山 菜々子 樋熊 奏祐

—家庭科の部—

平間 颯太 岡田 梨瑚 大熊 瑞稀

—社会科の部—

恩田 千遙



<3校合同ミニ集会>

11月18日（火）、本校にてミニ集会が開催されました。今回は、敬愛大学客員教授の佐久間敦子先生をお迎えし、「みんなで創る コミュニティースクール」という演題でご講演いただきました。佐久間先生からは、地域と学校が協力しながら子どもたちの学びを支えるコミュニティースクールの意義や、実践事例についてわかりやすくお話しいただきました。

今後も本校では、地域とともに歩む学校づくりを目指し、コミュニティースクールの理念を実践してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願ひいたします。

「高校生と語るキャリア学習～夢に向かって一歩前へ～」

11月12日(水)、桜林高等学校の生徒が来校し、体育館でキャリア学習を実施しました。今回のプログラムは二部構成で行われました。

第1部：高校生による部活動紹介

まずは、桜林高等学校による部活動紹介です。和太鼓部の演奏では、迫力ある太鼓の音が体育館に響き渡り、中学生たちはその迫力に圧倒されながらも、笑顔で楽しんでいました。続いて、全国大会で優勝経験をもつ生徒たちによる少林寺拳法部の演武が披露されました。力強くキレのある動きに会場が息をのむ瞬間もありました。「高校生ってすごい！」という感動と憧れの気持ちが芽生えた様子でした。



第2部：高校生と中学生のディスカッション

次に行われたのは、高校生と中学生のグループディスカッションです。テーマは「将来の夢」、「進路の悩み」、「受験勉強の方法」などでした。高校生は、自分の経験をもとに、受験期に工夫した勉強法や、夢を持つことの大切さについて語ってくれました。中学生からは「部活動と勉強の両立はどうしていますか?」「受験前に不安になったときはどう乗り越えましたか?」など、率直な質問が次々と飛び出しました。高校生の答えには、実体験に基づくアドバイスが詰まっており、中学生は真剣な表情で耳を傾けていました。「高校生の話を聞いて、勉強のやり方を見直したいと思った」「夢に向かって努力する姿がかっこよかった」など、前向きな感想が多く寄せられました。

生徒は高校生活や進路について具体的なイメージを持つことができました。高校生の姿から学んだ「努力することの大切さ」、「夢をもつことの意味」を胸に、これからの中学生生活をより充実させてほしいです。



「不登校に関する市や県からの情報や相談機関はこちらをご覧ください」

四街道市青少年育成センター ホームページ

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/smph/kurashi/shisetsu/yakushopub/yseishonen.html>

<スクールカウンセラー 12月の日程について>

12月5日(金) 12日(金) 19日(金)

1月16日(金) 23日(金) 30日(金)

10:00~16:00 北棟1階相談室



－12月の予定－

最終下校 16:30

2日(火) 生徒委員会

3日(水) 総合学力調査(1・2年生) 第5回実力テスト(3年)

4日(木) 委員会報告 全校評議会

9日(火) 1・2年生三者面談(17日まで)

12日(金) 個表配付 書き初め教室

18日(木) 生徒集会(広島報告)

19日(金) 給食終了

22日(月) 大掃除

23日(火) 終業式

24日(水) ~冬季休業日(1/6(火)まで)



－1月の予定－

最終下校 16:45

7日(水) 始業式

8日(木) ワンポイント避難訓練 全校面接指導(3年生弁当持参)

1・2年生午前授業(給食はありません)

9日(金) 給食開始 学級優先日

15日(木) 身体測定(全学年)

16日(金) 3校合同保健委員会

21日(水) 第3回合同学習会(サポート学級)

23日(金) 入学説明会 教育相談(希望者)

27日(火) 生徒委員会

28日(水) 教育相談(希望者)

29日(木) 教育相談(希望者) 全校評議会

